



看護 とちぎ



真岡鐵道（真岡市）

CONTENTS

- 2 栃木県看護協会通常総会の開催にあたって
- 3 通常総会提出議題
- 4 2021(令和3)年度 公益社団法人栃木県看護協会 通常総会プログラム
2021(令和3)年度 公益社団法人栃木県看護協会 職能集会プログラム
- 5 2021(令和3)年度 重点事業
- 7 2021(令和3)年度 事業計画
- 10 資金収支予算書
- 12 2021(令和3)年度 公益社団法人栃木県看護協会 理事・監事・委員候補者一覧
- 13 2022(令和4)年度 公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員並びに予備代議員
- 14 保健師職能委員会活動報告
- 15 助産師職能委員会活動報告
- 16 看護師職能委員会活動報告
- 17 リフレッシュ！健康増進！の優待特典
- 18 〈医療安全対策推進委員会 セーフティシェアリング〉 Vol.13
- 19 こんな活動しています シリーズ15
- 20 お知らせ・編集後記

Nursing now

看護の力で健康な社会を！

会員数 12,220人 (R3.3.31現在)

2021年度栃木県看護協会通常総会の開催にあたって

公益社団法人栃木県看護協会 会長 朝野 春美



桜の季節に新入職の方々をお迎えし、早くも新緑の季節となり、栃木県看護協会総会が開催される時期となりました。日頃より看護協会活動にご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。併せて、新型コロナウイルス感染症の対応にあたり、医療・介護・教育等様々な場で活動された看護職の皆さまへ感謝申し上げるとともに敬意を表したいと思います。

2020年度の栃木県看護協会の事業に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、事業の展開が中々進まない時期を過ごしましたが、夏頃から感染対策を講じ規模を縮小して、看護大会や研修等の開催ができ安堵しております。また、新型コロナウイルス感染症対策については、看護職能団体としての役割を果たすべく、栃木県をはじめ関係機関と連携を図りながら取り組んできました。この1年は、これまでに経験したことのない緊迫した環境の中、様々な創意工夫をして看護の役割を果たしている現場の看護力のすごさを改めて感じる事ができた年でした。

一方、平時から感染症に対応できる看護師の

看護実践力の向上や在宅領域の感染対策、教育現場における臨地実習の在り方等の課題も見出されました。

2021年度は、引き続き「新型コロナウイルス感染症拡大防止指導支援事業」を県の補助を受けて実施し、日頃からの感染対策の強化や感染管理認定看護師等の組織化を進めてまいります。

また、コロナ禍における多様な課題に対応するためには、一施設での取り組みには限界があることから、看護職関係団体連絡会を設置して組織強化に努め、課題解決のために取り組んでまいります。

2020年度に取り組みました「Nursing Now ー看護の力で健康な社会をー」のキャンペーンは6月で終了いたします。看護職が文字どおり注目された年でした。日本看護協会の倫理綱領も「看護職の倫理綱領」となりました。この行動指針をもとに活動していきましょう。

結びに、会員の皆さまのご多幸とご健勝を心から祈念し、当協会への更なるご支援・ご協力をどうぞよろしく願いいたします。

状況により、開催方法等を変更することがあります。

通常総会提出議題

公益社団法人日本看護協会の令和3年度通常総会は2021年6月9日(水)幕張メッセで開催されます。栃木県看護協会は6月19日(土)コンセーレ大ホールで開催いたします。
会員の皆さまに一人ひとりに提出議題を十分にご検討いただけますように、その内容についてお知らせいたします。

報告事項

報告事項1 2020年度活動報告

重点事業を中心に事業展開した。詳細は、「2021年度総会要綱」に記載する。

報告事項2 2020年度決算報告及び監査報告

決算及び監査の内容については、「2020年度決算報告書・2021年度収支予算書」に掲載する。

報告事項3 2021年度重点事業及び事業計画 (P5～9参照)

報告事項4 2021年度収支予算 (P10～11参照)

提出議題

第一号議案 2021(令和3)年度 改選役員及び推薦委員の選任(案)について

第二号議案 2022(令和4)年度 日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出(案)について

2021(令和3)年度 政策・重点事業

2025年を間近に控え、地域包括ケアシステムの構築・深化に向け、取り組みが推進されています。

このような中、どの領域においても医療と生活の視点を持った看護職の役割発揮が期待されており、あらゆる場、あらゆる人に対し良質な看護の提供が求められています。

栃木県看護協会は、本協会の基本理念である「県民の健康な生活の実現」を目指して、「看護の質の向上」「働き続けられる環境づくり」「人々のニーズに応える社会貢献」を使命に掲げて活動を推進しております。

2020年度は、ナイチンゲール生誕200周年を記念し世界各国で開催されている「Nursing nowキャンペーン」を日本看護協会とともに推進し、看護職の持つ可能性を最大限に発揮し社会に求められる役割を果たせるよう事業に取り組んでまいりました。

2021年度も県民の期待に応えられる看護の実現を目指して、次の5項目を重点政策として取り組んでまいります。

1. 看護の安全性・専門性の向上と実践力の強化

- 1-1 看護職の教育研修事業の充実(キャリアラダー)
- 1-2 栃木看護学会学術集会の開催
- 1-3 専門性の高い看護師(感染管理)の育成と組織化

2. 地域包括ケアシステムの構築と推進

- 2-1 地域における看護職のネットワーク強化
- 2-2 地域包括ケア推進に対応する保健師の人材育成と確保
- 2-3 医療的ケア児への看護に関する課題の整理

3. 看護職の働き方改革の推進

- 3-1 健康で安全な職場づくりの推進
- 3-2 看護職員の確保定着の推進

4. 看護を普及啓発し、県民の健康づくりを支援

- 4-1 県民の健康づくりの支援
- 4-2 災害時の看護支援活動の充実
- 4-3 新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止への対応

5. 組織強化

- 5-1 関係機関との連携



2021(令和3)年度 公益社団法人栃木県看護協会 通常総会プログラム

日 時 2021(令和3)年6月19日(土)

場 所 コンセーレ 大ホール

- 12:00 開 場
オリエンテーション
- 13:00 開 会
物故会員への黙禱
会長挨拶
来賓祝辞
来賓紹介
祝電披露
(休憩)
- 13:30 議長団選出
議事録署名人選出
- 13:40 議 事
報告事項
報告事項1 2021(令和2)年度
活動報告
(総会・理事会・事業・委員会・
地区支部活動・日本看護協会
通常総会代議員)
- 報告事項2 2020(令和2)年度 決算報告
及び監査報告
- 報告事項3 2021(令和3)年度 重点事業
及び事業計画
- 報告事項4 2021(令和3)年度 収支予算
提出議題
- 第一号議案 2021(令和3)年度 改選役員及
び推薦委員の選任(案)について
- 第二号議案 2022(令和4)年度 日本看護協
会通常総会代議員及び予備代
議員の選出(案)について
- 15:40 新役員の紹介・旧役員への謝辞
協会歌斉唱
- 16:00 閉 会

2021(令和3)年度 公益社団法人栃木県看護協会 職能集会プログラム

開催日 2021(令和3)年6月19日(土)

種 別	保 健 師	助 産 師	看 護 師
会 場	コンセーレ 小ホール	コンセーレ 大ホールA	コンセーレ 大ホールB
プ ロ グ ラ ム	8:40 受 付	8:40 受 付	8:40 受 付
	9:00 オリエンテーション 開 会 委員長挨拶	9:00 オリエンテーション 開 会 委員長挨拶	9:00 オリエンテーション 開 会 委員長挨拶
	9:10 日本看護協会保健師 職能委員会報告	9:10 日本看護協会助産師 職能集会報告	9:10 日本看護協会看護師 職能集会報告
	9:30 栃木県看護協会保健師 職能委員会報告	9:30 栃木県看護協会助産師 職能委員会報告 1. 研修会報告 2. その他	9:30 栃木県看護協会看護師 職能委員会報告 1. 研修会報告
	9:50 休 憩	9:50 休 憩	9:50 休 憩
	10:00 講演 「複雑多重問題を抱えた 人々の支援」 ～領域を超えた連携・ 協働のあり方を考える～ 講師：自治医科大学 看護学部 教授 春山 早苗	10:00 講演 「幸福度を高めるための職場環境改善」(仮称) 講師：国際医療福祉大学 教授 中田 光紀	
	11:30 質疑応答	11:30 質疑応答	
11:45 閉 会	11:45 閉 会		

2021（令和3）年度 重点事業

1 看護の安全性・専門性の向上と実践力の強化

事業	内容	主な担当
1 看護職の教育研修事業の充実	(1) 一般・領域別・トピックス研修の充実 (2) 各委員会の研修の充実 (3) 地区支部研修の充実	関係委員会 教育研修課 各地区支部
2 栃木看護学会学術集会の開催	(1) 学会企画・準備 (2) 関係機関との連携	関係委員会 教育研修課
3 専門性の高い看護師の育成及び組織化	(1) 感染管理認定看護師等の育成支援 (2) 感染管理認定看護師等の組織化	会長・役員 教育研修課
(継続) 助産師の機能強化の推進	(1) 新人助産師の資質向上のための研修 (2) アドバンス助産師の養成 (3) 助産師相互研修	関係委員会 教育研修課
(継続) 准看護師の安全・安心な看護提供のための支援	(1) 関係機関への働きかけ (2) 就業・進学相談窓口 (3) 質向上のための研修	会長・役員 ナースセンター課 教育研修課

2 地域包括ケアシステムの構築と推進

事業	内容	主な担当
1 地域における看護職のネットワーク強化	(1) 地区支部活動における連携推進 (2) 在宅・施設等の看護機能の強化 (3) 病院、施設等訪問	各地区支部 会長・役員 経営管理課
2 地域包括ケア推進に対応する保健師の人材育成と確保	(1) 各団体とのネットワーク強化 (2) 保健指導実践力強化事業 (3) 関係機関への働きかけ	関係委員会 会長・役員
3 医療的ケア児への看護に関する課題の整理	(1) 関係機関への働きかけ (2) 座談会の開催	会長・役員 教育研修課
(継続) 訪問看護事業所の機能強化及び人材育成と確保	(1) 訪問看護推進のための研修の充実 (2) 関係団体との連携	在宅支援課 教育研修課 会長・役員

3 看護職の働き方改革の推進

事業	内容	主な担当
1 健康で安全な職場づくりの推進	(1) ヘルシーワークプレイス及びWLBの推進 (2) 看護職の賃金に関する研修	関係委員会 経営管理課
2 看護職員の確保定着推進	(1) ナースセンター機能の強化 (2) 再就業支援研修事業 (3) 潜在看護師・プラチナナースの支援	ナースセンター課

4 看護を普及啓発し、県民の健康づくりを支援

事業	内容	主な担当
1 県民の健康づくりの支援	(1) 健康相談「まちの保健室」事業 (2) 関係団体への教育事業	各地区支部 経営管理課
2 災害時の看護支援活動の充実	(1) 災害支援事業への参加 (2) 災害支援ナースの育成と組織体制整備	関係委員会 各地区支部 経営管理課
3 新型コロナウイルス感染症の感染予防・感染拡大への対応	(1) 県民への周知・啓発 (2) 看護職員への感謝・応援と支援	会長・役員 経営管理課 教育研修課 在宅支援課

5 組織強化

事業	内容	主な担当
1 関係機関との連携	(1) 県等への政策提言 (2) 関係機関との連携強化	会長・役員
(継続) 組織強化と会員拡大	(1) 会員の就学支援 (2) 会員の拡大 ア 卒業生対象の看護学校訪問 イ 未加入施設への加入促進	会長・役員 各地区支部 経営管理課 ナースセンター課
(継続) 協会立訪問看護ステーション事業等の推進	(1) 健全経営の推進 ア 業務効率化と生産性の向上 (2) 管理者及び職員の質の向上 ア 管理者会議の開催 イ 計画的な研修の受講	在宅支援課 事業所所長
(継続) 看護協会の広報・HPの強化	(1) 看護とちぎの企画・編集 (2) HPの内容の充実	関係委員会 HP職場委員会 経営管理課



2021（令和3）年度 事業計画

I. 公益目的事業

I-1 看護の安全性・専門性の向上と実践力の強化に関する事業

事業	具体的計画など
1 看護職の質向上の支援	
(1) 継続教育に関する事業	
ア 教育研修	30研修（49日） 人数 2,590名
イ 県受託研修	33研修（79日） 人数 1,295名
(2) 各職能および地区支部の研修	25研修（25日） 人数 993名
(3) 認定看護管理者育成事業	2研修（52日） 人数 154名
(4) 医療安全対策推進事業	1研修（7日） 人数 50名
(5) 災害支援ナース育成事業	2研修（3日） 人数 170名
(6) 社会経済福祉委員会事業	2研修（2日） 人数 120名 計62研修（138日） 人数 4,077名
2 栃木看護学会学術集会	令和3年11月11日（木）開催
3 専門性の高い看護師の育成及び組織化	感染管理認定看護師等の育成支援・組織化

I-2 在宅医療の推進に関する事業

事業	具体的計画など
1 訪問看護及び居宅介護支援事業の運営	経営改善と安定した事業の展開 ① 介護保険による指定訪問看護・指定居宅介護支援事業 ② 医療保険による指定訪問看護事業 ③ その他の制度・自費による訪問看護事業 ④ 訪問看護提供の場の拡大（グループホーム・介護施設等）
(1) 訪問看護ステーション事業の充実	訪問看護年間目標延べ件数等 ・とちぎ訪問看護ステーションうつのみや 訪問件数 7,920件 ・とちぎ訪問看護ステーションいまいち 訪問件数 5,640件 ・とちぎ訪問看護ステーションみぶ 訪問件数 13,680件 ・とちぎ訪問看護ステーションくろばね 訪問件数 4,920件 ・とちぎ訪問看護ステーションおやま 訪問件数 10,080件 ・とちぎ訪問看護ステーションたかねざわ 訪問件数 9,840件 ・とちぎ訪問看護ステーションあしかが 訪問件数 12,360件
(2) 居宅介護支援事業 ア ケアプラン作成や相談支援	・居宅介護支援事業所うつのみや ケアプラン作成目標数 1,092件 ・居宅介護支援事業所みぶ ケアプラン作成目標数 912件 ・居宅介護支援事業所おやま ケアプラン作成目標数 480件 ・居宅介護支援事業所たかねざわ ケアプラン作成目標数 936件 ・居宅介護支援事業所あしかが ケアプラン作成目標数 1,440件
(3) ナーシングホーム事業	ナーシングホームあしかが（休止中）
(4) 訪問看護・居宅介護支援事業の質評価	・職員の自己評価 年1回
(5) 看護職員等の資質向上	・各団体（看護協会・訪問看護財団・訪問看護事業協会）主催の研修 実習指導者研修・訪問看護養成講習会研修・看護管理者研修 ・事業所主催の勉強会の実施 ・特定行為研修等の専門的研修 ・主任介護支援専門員研修等 ・各事業所内での伝達講習会 ・看護大学生・看護専門学生・看護職・医科大学生等
(6) 看護職・看護学生等に対する教育支援 ア 看護職・看護学生等の実習受け入れ	・看護基礎教育
(7) 地域住民への健康づくり活動支援	・地域住民に対する在宅療養者への随時 電話相談 / 来所者への対応 ・管轄地域市町における健康づくり活動への参加協力 24回程度



事業	具体的計画など
(8) 関係機関との連携強化 (9) 各種会議	<ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療・福祉関係機関及び専門職等との連絡会議 ・事業所長会議 年12回（第3木曜日） ・事務職WEB会議 年12回 ・居宅介護支援業務会議 年3回 ・副所長・主任会議 年6回（隔月第2木曜日） ・看護の質の向上委員会（認定看護師）年4回
2 入退院連携シート推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地区支部における退院支援 看・看連携研修会の開催
3 多職種・他機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・随時

I-3 看護職の労働環境等の改善及び雇用の質の向上等確保定着事業

事業	具体的計画など
1 看護職員確保定着の推進	
(1) ナースセンター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県ナースセンター事業運営委員会の開催
ア 看護師等無料職業紹介事業（eナースセンター）	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師等無料職業紹介所（月～金） ・求人・求職就業等の目標利用件数 年5,000件 ・目標就業件数 年200件 ・就業ガイダンス等への参加 年1回 ・求人情報誌の作成及び発行 毎月1回 ・看護職の届出サイト「とどけるん」の周知PRと登録者支援 ・登録目標 年200件 ・利用者ニーズに応じた再就業支援
・「看護師等の届出制度」	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートにより退職理由を把握し分析 ・求人情報誌の提供と情報交換 ・「ナースセンター通信」の発行 ・施設訪問
・就業相談	
・離職者調査・看護職の離職防止	
イ ハローワーク等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・「ナースセンター・ハローワーク連携事業」（ハローワーク宇都宮他）計18回（13：30～15：30）の求職者相談、支援 1回4名（予約制） ・就職相談会：年2回・会場：研修センター（11月、2月予定） ・200床以下の病院、診療所、介護系施設等の施設説明会と求職者との就業相談会を実施する。
(2) 復職支援研修事業	
ア 研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・看護職員再就業支援研修の開催 ・訪問看護師養成講習会 定員 40名 ・訪問看護eラーニング・集合研修（講義と演習）・実習 ・セカンドキャリア周知セミナーの開催
2 働きやすい環境づくりの推進	
(1) 看護職の労働環境整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・関係委員会の開催 年4回 ・研修会の開催 年2回

I-4 看護を普及啓発し、県民の健康づくりの支援に関する事業

事業	具体的計画など
1 看護に関する普及啓発事業の推進	
(1) 看護週間における行事	
ア 栃木県看護大会	<ul style="list-style-type: none"> ・5月12日（水） 知事表彰、大会長表彰、感謝状表彰
イ 「看護の日」記念行事の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・5月22日（土） とちぎ健康の森 講堂/多目的ホール ・中学・高校生対象（150名程度） ・心に残る看護エピソード朗読・表彰、ふれあい看護体験発表会、私の看護発表、看護学校進路相談会 ・体験コーナー（妊婦体験、高齢者疑似体験、片麻痺体験、白衣体験等）



事業	具体的計画など
ウ ふれあい看護体験	<ul style="list-style-type: none"> ・実施期間5月1日～8月31日まで 施設協力 約50施設・体験約920名、体験者の中から3名を選出し記念行事の開催日に体験発表する。 ・「看護への道」を発行・配布 12,000部発行 ・「看護の出前事業」の実施 「看護への道」冊子利用 開催 年10回程度 ・看護学生への就労啓発事業の実施 看護系教育施設での出前講座 目標20回程度
2 県民の健康づくりの支援 (1) 健康相談 「まちの保健室事業」	<ul style="list-style-type: none"> ・対面式健康相談 地区支部担当 年18回 1,400名 (宇都宮地区支部) 場所 FKD宇都宮店 年6回 奇数月第3土曜日、対象 地域住民 400名 (他、地区支部開催) 場所 学校、百貨店、イベント他 (看護協会主催) 場所 とちぎ健康の森 年16回 50名 ヒューマンフェスタへの参加 11月予定 対象 地域住民 400名
3 災害支援事業の充実 (1) 災害支援事業への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・県災害医療コーディネート研修への参加(地区支部役員等) ・県・佐野市総合防災訓練への参加(災害支援ナースの派遣)
(2) 災害支援ナースの育成と組織体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・災害支援ナース研修会の開催
4 新型コロナウイルス感染症の感染予防・感染拡大への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・県民への周知・啓発 ・看護職員への感謝・応援と支援

II. その他の事業

II-1 公益社団法人事業の展開と組織強化に関する事業

事業	具体的計画など
1 組織強化と会員拡大 (1) 会員支援 2 会員の福利厚生	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の就学支援 ・表彰及び推薦(日本看護協会会長表彰等) ・会員の慶弔見舞い ・会員特典等の拡大(優待契約等)
3 組織強化 (1) 総会等の開催 (2) 関係機関との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・通常総会の開催 ・理事会、協議会の開催 ・日本看護協会との連携 ・栃木県及び関連団体の役員・委員として参画 ・県等への政策提言・要望書提出 ・看護職関係団体連絡会議の開催 ・外部団体からの共催、後援依頼等に関する事項 ・四師会との定例会(協議会・災害訓練) ・講師、イベント救護等の派遣
4 会員数の増大 (1) 会員数の増加 ア 新人看護職員等に関する加入促進 イ 未加入者施設への加入促進	<ul style="list-style-type: none"> ・目標 12,200名 ・看護管理者、教育担当者及び介護福祉施設等への働きかけ ・卒業生対象の看護学校訪問 ・看護学校等卒業生への栃木県看護協会会長表彰 ・准看護学校卒業生への記念品贈呈 ・地区支部役員との施設訪問及び協会活動のPR
5 看護協会の広報・HPの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・「看護とちぎ」の企画・発行 年4回 各13,000部、委員会 年8回 ・ホームページのリニューアル(適宜) ・ツイッターの更新(適宜)



資金収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入				
特定資産貸貸料収入	1,920,000	1,920,000	0	連盟・協会・駐車場貸貸収入
特定資産使用料収入	350,000	500,000	△ 150,000	研修センター使用料収入
特定資産運用収入計	2,270,000	2,420,000	△ 150,000	
入会金収入				
入会金収入	16,600,000	16,400,000	200,000	新規入会者830名
入会金収入計	16,600,000	16,400,000	200,000	
会費収入				
正会員会費収入	61,000,000	60,000,000	1,000,000	会員12,200名
会費収入計	61,000,000	60,000,000	1,000,000	
事業収入				
受講費収入	30,778,400	36,482,300	△ 5,703,900	研修受講料
委託事業収入	38,380,000	49,338,000	△ 10,958,000	栃木県・日本看護協会
訪問看護・居宅介護支援事業収入	726,512,000	750,071,000	△ 23,559,000	訪問看護収入
事業収入計	795,670,400	835,891,300	△ 40,220,900	
補助金等収入				
研修事業補助金収入	3,760,000	3,760,000	0	栃木県
教育助成金収入	8,340,000	8,326,000	14,000	日本看護協会
その他の補助金等収入	3,150,000	20,075,322	△ 16,925,322	栃木県
看護の日普及啓発事業助成金収入	100,000	100,000	0	日本看護協会
補助金等収入計	15,350,000	32,261,322	△ 16,911,322	
雑収入				
雑収入	5,481,000	6,807,000	△ 1,326,000	実習受入
雑収入計	5,481,000	6,807,000	△ 1,326,000	
事業活動収入計	896,371,400	953,779,622	△ 57,408,222	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
役員報酬支出	11,100,000	11,475,000	△ 375,000	
給料手当支出	440,502,000	471,895,000	△ 31,393,000	
賞与支出	106,476,500	108,918,000	△ 2,441,500	
退職給付支出	9,018,900	10,745,000	△ 1,726,100	
福利厚生費支出	5,825,750	5,421,957	403,793	会員・職員の福利厚生
法定福利費支出	86,824,000	91,656,000	△ 4,832,000	役職員の社会保険料
旅費交通費支出	1,019,000	1,100,000	△ 81,000	役職員の旅費
通信運搬費支出	10,820,000	13,103,210	△ 2,283,210	協会ニュース送料・郵便料金・宅配料 他
消耗什器備品費支出	940,000	1,844,828	△ 904,828	書類用ロッカー・まちの保健室物品
消耗品費支出	7,722,500	11,598,637	△ 3,876,137	事務用消耗品 他
修繕費支出	10,632,700	7,121,520	3,511,180	倉庫修理・システム機器修理
印刷製本費支出	8,030,000	7,912,400	117,600	教育計画・協会ニュース・学会誌・事業報告書 他
燃料費支出	7,507,000	7,517,000	△ 10,000	事業所車両燃料費 他
光熱水料費支出	7,064,000	7,311,000	△ 247,000	研修センター・事業所光熱費
賃借料支出	57,222,000	63,710,700	△ 6,488,700	会場設備使用料・車両リース料 他
保険料支出	1,383,000	1,528,000	△ 145,000	建物火災保険料 他
諸謝金支出	21,574,000	21,739,000	△ 165,000	研修講師謝金
租税公課支出	8,212,000	8,503,000	△ 291,000	固定資産税・消費税・印紙税
委託費支出	16,858,000	18,766,856	△ 1,908,856	研修センター保守 協会ニュース等発送 他
図書費支出	953,000	953,000	0	参考図書
会議費支出	2,898,000	2,948,000	△ 50,000	委員会費
職員研修費支出	1,608,000	1,733,000	△ 125,000	職員研修費
広告費支出	2,834,000	2,991,000	△ 157,000	新聞広告掲載・ラッピングバス広告 他
医療消耗品費支出	1,583,000	5,029,504	△ 3,446,504	
研修費支出	2,410,000	3,884,000	△ 1,474,000	研修会消耗品・雑費 他
支払手数料支出	1,813,000	1,752,000	61,000	振込手数料 他
諸会費支出	623,000	598,000	25,000	公衆衛生会費 他
修学貸付金支出	360,000	360,000	0	修学資金貸与
交際費支出	100,000	100,000	0	会員の慶弔・災害見舞金
雑費支出	50,000	50,000	0	看護エピソード賞金
事業費支出計	833,963,350	892,265,612	△ 58,302,262	



(単位:円)

科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	備考
管理費支出				
役員報酬支出	3,700,000	3,825,000	△ 125,000	
給料手当支出	11,454,000	10,800,000	654,000	
賞与支出	3,247,500	3,000,000	247,500	
退職給付支出	0	382,500	△ 382,500	
福利厚生費支出	116,250	100,500	15,750	役職員の福利厚生
法定福利費支出	2,550,000	2,550,000	0	役職員の社会保険料
会議費支出	1,688,000	1,745,000	△ 57,000	委員会費
交際費支出	100,000	100,000	0	祝金
旅費交通費支出	396,000	452,000	△ 56,000	役職員の旅費
通信運搬費支出	477,000	595,000	△ 118,000	回線使用料・郵便料金・宅配料 他
消耗什器備品費支出	9,000	9,000	0	
消耗品費支出	417,500	540,550	△ 123,050	事務用消耗品 他
修繕費支出	33,300	33,300	0	システム機器修理
印刷製本費支出	987,000	976,000	11,000	総会要綱・封筒 他
燃料費支出	25,000	25,000	0	
光熱水料費支出	585,000	585,000	0	事務局光熱費
賃借料支出	1,207,000	1,003,000	204,000	総会会場使用料 他
保険料支出	445,000	455,000	△ 10,000	役員保険 他
諸謝金支出	65,000	65,000	0	
租税公課支出	149,000	164,000	△ 15,000	固定資産税・消費税・印紙税
寄付金支出	1,050,000	1,030,000	20,000	災害見舞金 他
職員研修費支出	150,000	150,000	0	職員研修費
委託費支出	3,117,000	2,980,000	137,000	顧問料・システム運用サポート・清掃代 他
諸会費支出	350,000	350,000	0	諸会費
支払手数料支出	133,000	65,000	68,000	振込手数料 他
広告費支出	200,000	100,000	100,000	新聞広告掲載 他
図書費支出	60,000	60,000	0	参考図書
管理費支出計	32,711,550	32,140,850	570,700	
その他の支出				
法人税、住民税及び事業税	405,000	405,000	0	
その他の支出計	405,000	405,000	0	
事業活動支出計	867,079,900	924,811,462	△ 57,731,562	
事業活動収支差額	29,291,500	28,968,160	323,340	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	9,668,900	11,127,500	△ 1,458,600	
特定資産取崩収入計	9,668,900	11,127,500	△ 1,458,600	
投資活動収入計	9,668,900	11,127,500	△ 1,458,600	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	13,458,710	9,513,460	3,945,250	
特定資産取得支出計	13,458,710	9,513,460	3,945,250	
固定資産取得支出				
什器備品購入支出	0	1,496,760	△ 1,496,760	
固定資産取得支出計	0	1,496,760	△ 1,496,760	
投資活動支出計	13,458,710	11,010,220	2,448,490	
投資活動収支差額	△ 3,789,810	117,280	△ 3,907,090	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計				
2. 財務活動支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
IV 予備費支出				
当期収支差額	25,501,690	29,085,440	△ 3,583,750	
前期繰越収支差額	243,325,687	214,240,247	29,085,440	
次期繰越収支差額	268,827,377	243,325,687	25,501,690	

1. 借入金限度額 100,000,000円



2021年度 公益社団法人栃木県看護協会 理事・監事・委員候補者一覧

公益社団法人栃木県看護協会定款第5章、細則第4章に基づき、理事10名、監事1名、推薦委員7名、保健師職能委員7名、助産師職能委員4名、看護師職能委員7名、計36名の立候補者を推薦並びに候補の受付を行いました。

推薦委員長 櫛田 恵津子

1. 役員 改選 (11名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	副会長	増淵 美樹	宇都宮市子ども発達センター	○	
2	専務理事	五月女 祐子	前 栃木県保健衛生事業団	○	
3	常任理事	渡邊 芳江	公益社団法人栃木県看護協会	○	
4	保健師職能理事	田沼 かおり	県南高等看護専門学校	○	
5	理事	勅使河原 由江	足利赤十字病院	○	
6	理事	井上文子	那須赤十字病院	○	
7	理事	酒巻 佐和子	宇都宮中央病院	○	
8	理事	向田 千津	佐野厚生総合病院	○	
9	理事	山口 美奈子	新小山市民病院	○	
10	理事	相田 奈津江	宇都宮リハビリテーション病院	○	
11	監事	佐々木 隆	税理士法人アミック&パートナーズひまわり事務所	○	

2. 推薦委員 (7名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	委員	吉田 登美恵	佐野厚生総合病院	○	
2	委員	関 道子	自治医科大学附属病院	○	
3	委員	小山 喜代美	獨協医科大学病院	○	
4	委員	矢口 君江	栃木県立衛生福祉大学校	○	
5	委員	落合 有美	壬生町役場	○	
6	委員	金澤 聖子	済生会宇都宮病院	○	
7	委員	八木沢 幸恵	国際医療福祉大学病院	○	

3. 保健師・助産師・看護師職能委員 (保7名・助4名・看7名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	保健師職能委員	大友 昌子	宇都宮市役所	○	
2	委員	大柿 恵里奈	安足健康福祉センター	○	
3	委員	金澤 優子	国際医療福祉大学塩谷看護専門学校	○	
4	委員	高橋 由紀子	栃木産業保健総合支援センター	○	
5	委員	田代 典子	県北健康福祉センター	○	
6	委員	館脇 悦子	県東健康福祉センター	○	
7	委員	藤巻 郁子	日光市役所	○	
1	助産師職能委員	塚田 祐子	自治医科大学附属病院	○	
2	委員	南雲 佐苗	芳賀赤十字病院	○	
3	委員	増淵 香代子	獨協医科大学病院	○	
4	委員	松本 祥子	済生会宇都宮病院	○	
1	看護師職能委員	磯部 由美子	国際医療福祉大学塩谷病院	○	
2	委員	生井 郁子	獨協医科大学病院	○	
3	委員	檜山 孝子	栃木県立がんセンター	○	
4	委員	高久 美子	自治医科大学附属病院	○	
5	委員	石崎 礼子	芳賀赤十字病院	○	
6	委員	川田 徳子	済生会宇都宮病院	○	
7	委員	石野 浩史	介護老人保健施設にしかた	○	



2022年度 公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員並びに予備代議員

2022年度公益社団法人日本看護協会通常総会代議員数について、定款・細則に基づき公益社団法人栃木県看護協会は「12名」の代議員並びに同数の予備代議員が決まり、公益社団法人日本看護協会より通知がありました。

推薦委員長 榎田 恵津子

代議員（保健師3 助産師1 看護師7 准看護師1）

	氏名	役職
1	山口 久美子	副会長
2	増淵 美樹	副会長
3	五月女 祐子	専務理事
4	渡邊 芳江	常任理事
5	田沼 かおり	保健師職能委員長
6	佐藤 君江	助産師職能委員長
7	小倉 佳子	看護師職能委員長
8	相田 奈津江	准看護師代表
9	大沼 のり子	宇都宮地区代表
10	福田 裕美子	栃木地区代表
11	勅使河原 由江	安足地区代表
12	濱本 明代	看護師職能代表

予備代議員（保健師2 助産師3 看護師6 准看護師1）

	氏名	役職
1	杉本 友子	看護師代表
2	大柿 恵里奈	保健師代表
3	佐藤 友子	栃木県看護協会
4	田中 淑子	栃木県看護協会
5	小倉 恵子	保健師職能委員
6	塚田 祐子	助産師職能委員
7	磯部 由美子	看護師職能委員
8	関口 千恵	准看護師代表
9	穂高 律子	宇都宮地区代表
10	野本 史子	小山地区代表
11	三橋 明美	県東地区代表
12	直井 好子	看護師職能代表

保健師職能委員会活動報告

コロナ禍！～知恵を絞って実施しました～

保健師職能委員長 金澤 優子



日程の変更、3密を避け、感染リスクを低減して実施した事業を報告します。

●2年越し「保健師ネットワーク事業」

保健師が組織する4つの任意団体の長が集い、活動報告や運営課題など自由に意見交換を行いました。保一保連携の必要性を改めて確認した時間となりました。

●時間短縮版「保健指導ミーティング」

開催日程を変更し、1日のプログラムを事例検討と課題解説、ミニ講演をギュッと半日に凝縮して実施しました。「あと少し、やってみたい」と思ったところで終了としました。



助産師職能委員会活動報告

母子とその家族の安全安心を支える助産師

助産師職能委員長 佐藤 君江



コロナ禍において新しい生活様式が求められる2021年、その中でも安心して出産や育児ができるよう支援体制を整えていきます。そのため助産師の皆さんの交流やスキルアップのための研修会、関連する方々との交流会を計画しています。

また、出産施設等の情報発信として「このとりネットワーク」を看護協会のホームページに掲載していますのでご覧ください。次の世代を担う子供たちが健やかに育つよう、今後も努力してまいります。



看護師職能委員会活動報告

医療の機能分化と地域連携の中での 看護の役割発揮と質向上にむけて

看護師職能委員長 小倉 佳子



看護師職能委員会は、日本看護協会看護師職能委員会の方針をもとに医療提供体制の変化に対応するための研修会を開催しております。昨年度は感染防止対策を講じながら、地域包括ケアシステムにおける地域連携について、多職種連携・協働についての情報交換、在宅領域管理者の現状理解など、講義とグループワークでの意見交換を実施し実りあるものとなりました。今後も、皆様への情報提供や情報交換の場を提供していきたいと思っております。





リフレッシュ！健康増進！の優待特典

※ 連絡先等詳細は当協会ホームページをご確認ください。

	協力企業	優待内容	利用条件	
リフレッシュ	ビッグツリースポーツクラブ	入会金+事務手数料 8000 円が無料 月会費 1000 円引き	会員証を提示	
	矢板カントリークラブ	プレー料金をビジター料金より 10% OFF	会員証を提示	
	鬼怒川カントリークラブ	プレー料金をビジター料金より 平日は 20～10%引き 土日は 15～10%引き	申込時に「栃木県看護協会会員」とご てください	
	乗馬クラブクレイン栃木	乗馬スクール (45 分) (定価 5,000 円 [税抜き]) を 30%割引 (会員と同伴者 1 名もしくは会員家族 2 名まで)	会員・会員家族である旨申し出る (電話等予約要)	
健康診査	医療法人 DIC 宇都宮セントラルクリニック	「3 Dマンモグラフィ+TOMO+超音波」検査 20,000 円を 7,000 円に (税別)	予約時に「看護協会 乳がん検診利用」の 旨を伝える。会員証 (看護協会職員は身分 証明書=名刺が健康保険証) を提示する	
	Un Reve (アンレーヴ) こころとからだのトータルケア	全メニュー 15% OFF	会員証を提示 (電話予約 要)	
エステ	リ・シェル A KI	オイルリンパ 6600 円を 3300 円に割り引き。光脱毛体験 1080 円	会員証を提示 (電話予約 要)	
	株式会社シーボン	トライアルプラン通常価格 1,500 円を優待価格 500 円	シーボン、予約センター (日曜定休) に 予約する 会員証提示	
リラクゼーション	La・Lijuneo [ラ リジュネオ] ○看護師考案の便秘改善・くびれ・ 腸セラピー・バランス整体など	・全施術メニュー 15% OFF・取り扱いのボディケア・フェイスクア用品全品 5% OFF	会員証を提示 (電話予約 要)	
	指匠家のがちゃん	指匠の施術料金 20% OFF	事前予約要 (電話・ライン・メール) 予約時、会員である旨伝える 来院時に会員証提示	
ヘルスマネジメント	九州メディカルサービス㈱	① シグパリスのストッキング 2 銘柄 (コットンハイソックス、ハイライトハイソックス) を 1 足から 20%の割引価格で提供。② 購入金額 (税込価格) が 5,000 円以上の場合は購入金額の 12.5%を更に 割引く。③ 2 足以上購入の場合は、ストッキング着脱用ゴム手袋を進呈。	会員であることを告げる	
	鬼怒川パークホテルズ	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
温泉	湯けむりまごころの宿「一心館」	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
	鬼怒川プラザホテル	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要) 特別プラン等は除外	
	花の宿「松や」	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要) 現金のみ (クレジット不可) 除外日あり	
	ホテルサンシャイン鬼怒川	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
	湯けむりの里「柏屋」	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで) ※記念日の旅行に記念品をご用意	会員証を提示 (電話予約 要)	
	きぬ川ホテル三日月	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
	鬼怒川温泉「山楽」	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
	きぬ川不動滝	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
	ほてる白河湯の蔵	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
	ホテル梅の季	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
	渓流の宿 緑水	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
	旅の宿 丸京	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
	あさや	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
	鬼怒川温泉ホテル	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要)	
	きぬ川国際ホテル	宿泊料及び日帰り入浴料 10%引き (本人含め 5 人まで)	会員証を提示 (電話予約 要) 犬・猫同伴ホテル	
	乃木温泉ホテル	宿泊料 10% OFF 等 (本人含め 5 人まで)	会員証を提示	
	井頭温泉チャットパレス	宿泊料金 500 円引き 夕食時にフンドリンクサービス 宿泊日とチェックアウト日は隣接の真岡井頭温泉利用が無料 (会員及び同一グループ)	会員証を提示 平日の宿泊に限る (休日前、GW・お盆・年末年始期間は 除外)	
	冠婚葬祭	アルファクラブ㈱ 【葬祭部】 さがみ典礼・県内 33 葬祭施設	葬儀一式 20% OFF 会館使用料 20% OFF	会員証を提示
		【冠婚部】 ヘルヴィグループ	婚礼衣装 30% OFF 会場費は無料 送迎バス (御両家) 各 1 台無料提供	
	レストラン	日光総業株の運営レストラン ○西洋料理「明治の館」 ○明治の館別館「游景山房」 ○ステーキハウス「みはし」 ○精進料理「苑心亭」 ○霧降高原「山のレストラン」	各店舗とも食事の場合、グラスワイン or ソフトドリンク一杯をサービス	会員証を提示
三井ホーム栃木支店		ご自宅や病院の新築・リフォームなど 3%割引	会員証を提示	
新築・リフォーム・賃貸	マルモコハウス (丸山木工所)	・住まいの新築・リフォームの見積もり総額から 5%割引 ・施工中の仮住まい無料 ・建築士による建物診断・リフォーム相談とも無料	会員証を提示 ※会員及び会員からの紹介にも特典	
	住友林業㈱	ご新築やリフォームの工事、分譲住宅 (建売) のご購入に際しましては、会員割引をご利用できます。 (割引率など詳細は URL から 2 次元バーコードをお読み取り、専用ページにお入りください。)	会員証を提示	
	株レオパレス 2 1	「賃貸契約」 「マンスリー 12 回以上」 「学割プラン」 契約成立時に、契約金から 2 万円値引き	会員証を提示 フリーコールか QR コードにより問い合わせる	
	大和ハウス工業株式会社	・住宅商品 (本体価格)、分譲住宅 (建物価格)、増改築 (見積価格) を 3% 割引 ・分譲マンション (分譲価格 (税込)) を 1% 割引等 (会員及び職員並びにその配偶者及び 3 親等以内の直系親族)	住宅展示場・モデルルームにて会員証を 提示	

<医療安全対策推進委員会 セーフティシェアリング>

Vol.13

2020(令和2)年度 医療安全研修 実施報告 その2

令和2年11月14日(土) 医療安全推進キャンペーン研修

「患者・家族・職員からの暴力・ハラスメントへの対応の極意」

関西医科大学看護学部・看護学研究科教授三木明子先生をお招きし、医療現場における暴力・ハラスメントの正しい対応方法を学び、安心・安全な環境づくりを目指すことをねらいにご講演いただきました。
多施設から56名の参加がありました。



【研修の主な内容】

講義：院内暴力対策の実態など

グループワーク：パワーハラスメント対応と指導

※三木先生らが科学研究費補助金の助成を受け作成した10種類の暴力防止啓発ポスターは、全国の医療機関で活用されています。



< 受講者の声 >

- 臨床の場面でも役立つ内容だった。
- 実践に活かしていきたい。
- 参加して良かった!! まさに対応の極意!! 明日から使えると思いました。
- 3時間という短い研修ではありましたが、現場で活かせる内容であり、新たな知識を得ることができました。
- 自分がハラスメントしないよう気を付けたい。

2021(令和3)年度 医療安全管理者養成研修のご案内

2018年に新設された医療安全対策地域連携加算の施設基準では、医療安全管理部門に医療安全対策に係る適切な研修を修了した専従または専任の看護師や薬剤師等を配置する他、専任の医師を配置することが義務付けられています。本研修は、国の指定する「医療安全対策に係る適切な研修」に該当する研修であり、看護師はもちろん、医師や事務職などの受講も可能です。ぜひ、多職種の皆様の受講をお待ちしています。

開催日	テーマ・内容	講師
1日目 7月30日(金)	オリエンテーション、開講式 医療安全の基礎的知識 医療安全管理体制の構築	佐野厚生総合病院 猪熊 洋子 自治医科大学附属病院 相場 雅代
2日目 8月7日(土)	医療安全についての職員に対する研修の 企画・運営(事故発生時の対応)	栃木県立がんセンター 宮原 秋 済生会宇都宮病院 高川 真紀
3日目 8月26日(木)	医療安全に資する情報収集と分析、対策	株安全推進研究所代表取締役所長
4日目 8月27日(金)	立案、フィードバック、評価	河野 龍太郎
5日目 9月10日(金)	安全文化の醸成	栃木県立がんセンター 監査室 医療監査監 永井智恵美
6日目 9月17日(金)	事故発生時の対応・医療倫理・医療対話推進	中京大学法科大学院教授 稲葉 一人
7日目 10月2日(土)	患者・家族の視点で医療安全を考える講 師との意見交換会 医療安全管理者の継続学習について 修了書の授与 閉講式	NPO法人「架け橋」 理事長 豊田郁子 医療安全対策推進委員

★総計42時間：受講修了者には研修最終日に修了証を発行いたします。
(すべてを受講した場合、医療安全対策加算、医療安全対策地域連携加算の施設基準における専従もしくは専任医療安全管理者の指定要件を満たします。)



こんな活動しています シリーズ 15

— 口腔ケア力の向上を目指し 口腔ケアラウンドを行っています —

地方独立行政法人 新小山市市民病院
摂食嚥下障害看護認定看護師

中田 律子



当院は県南部に位置し、急性期を担う地域の中核病院です。診療科25科の総合病院で、病床数300床の高度治療室（HCU）、脳卒中集中治療室（SCU）、地域包括ケア病棟を含む10ユニットからなります。

2012年に摂食嚥下障害看護認定看護師を取得し、嚥下障害患者の「食支援」を多職種と協働し行っています。

「摂食嚥下」とは、食物を認知し口に運び、口の中でそれを噛み砕き、唾液と混ぜて飲み込みやすい形態にし、飲み込むことを言います。人が口から食物を摂取する目的は多々あります。食物を摂取するために必要な器官の一つが口腔です。美味しく食事を摂取する上で口腔内を清潔に保つこと、義歯調整、齲歯や歯周病治療、口腔内トラブル改善などの口腔環境を整えることが大切です。また摂食嚥下障害看護を考える上で「誤嚥性肺炎」というワードが思い浮かぶのではないのでしょうか。この誤嚥性肺炎リスクを低減するためにも、口腔ケアは重要なケアの一つと言えます。

入院患者の口腔ケアを行うのは主に看護師です。患者個々に適した方法やセルフケア能力などの見極めが必要です。認定看護師となってから、以前にも増して口腔ケアの重要性を感じ、スタッフの知識や技術の向上を図ることも私の役割と考え、口腔ケアラウンドを開始しました。週1回全病棟をラウンドし、事前に依頼のあった患者やその場で依頼された患者の口腔内を評価し、ケアの実践や具体的方法のアドバイスを行っています。口腔内汚染や口腔内トラブルが生じているケースに対し再評価を行い、スタッフへのフィードバックを心がけています。一人の力には限界があります。スタッフ個々のケア力が向上することで多くの患者の口腔環境改善に繋がると考えます。

ラウンドは週1回のため、なかなかタイムリーに関わることはできませんが、患者の口腔環境の改善・誤嚥性肺炎リスク低減・スタッフのケア力向上のため、微力ながらこの活動を継続していきたいと思っています。



四師会による栃木県への 「新型コロナウイルス感染症に係る消毒剤等に関する提案」



左から2人目 朝野春美会長、右端 鱗淵清子専務理事

2月19日（月）、市中の諸施設に設置されている消毒剤の現状及び問題点を考慮し「新型コロナウイルス感染症に係る消毒剤等に関する提案」を、四師会を代表して一般社団法人栃木県薬剤師会渡邊和裕会長から加藤治栃木県薬務課長に提出いたしました。

2020(令和2)年度 栃木県看護協会長表彰「輝くナースになるで賞」受賞者一覧

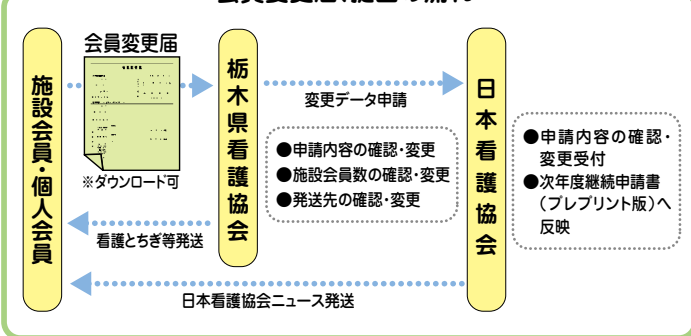
No	氏名	学校名	学部・学科名
1	平山 沙紀	国際医療福祉大学	保健医療学部 看護学科
2	池田 真由	自治医科大学	看護学部 看護学科
3	廣澤 蒼	獨協医科大学	看護学部看護学科
4	森下 留衣	足利大学	看護学部看護学科
5	押野 祥枝	独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター附属看護学校	
6	森 真梨子	栃木県立衛生福祉大学校	保健看護学部 看護学科 専科昼間課程
7	酒井 玲奈	獨協医科大学附属看護専門学校	医療専門課程看護学科
8	曾根原 舞	済生会宇都宮病院看護専門学校	
9	伊井 康世	マロニエ医療福祉専門学校	看護学科通信課程
10	遠海 菜々	国際医療福祉大学塩谷看護専門学校	看護学科
11	大橋 綾子	報徳看護専門学校	看護学科
12	居上 小百合	栃木県県南高等看護専門学院	看護学科本科
13	鈴木 梨花	那須看護専門学校	看護学科

会員登録のお知らせ

登録施設に変更がある方は手続きください

異動で施設が変わった方、職場を退職した場合も手続きが必要です

会員変更届、提出の流れ



【会員変更届提出の注意事項について】

- ①会員変更届はご本人が提出してください。
 - ②会員変更届はFAXまたは郵送で送付ください。
 - ③電話による変更手続きはできません。
- ※会員変更届は、栃木県看護協会ホームページよりダウンロードができます。また、フォームがありますのでご利用ください。

▶▶<http://www.t-kango.or.jp> の様式ダウンロード(研修以外)をご覧ください。

— ご不明な点はお電話でご相談下さい —
TEL 028-625-6141
FAX 028-625-8988

公益社団法人栃木県看護協会 会員登録担当

編集後記

新年度がスタートしました。「ウィズコロナ」という言葉の通り、新しい生活様式への対応が求められています。このような中、引き続き皆様に情報をお届けできるよう、広報委員一同頑張っております。(橋口)